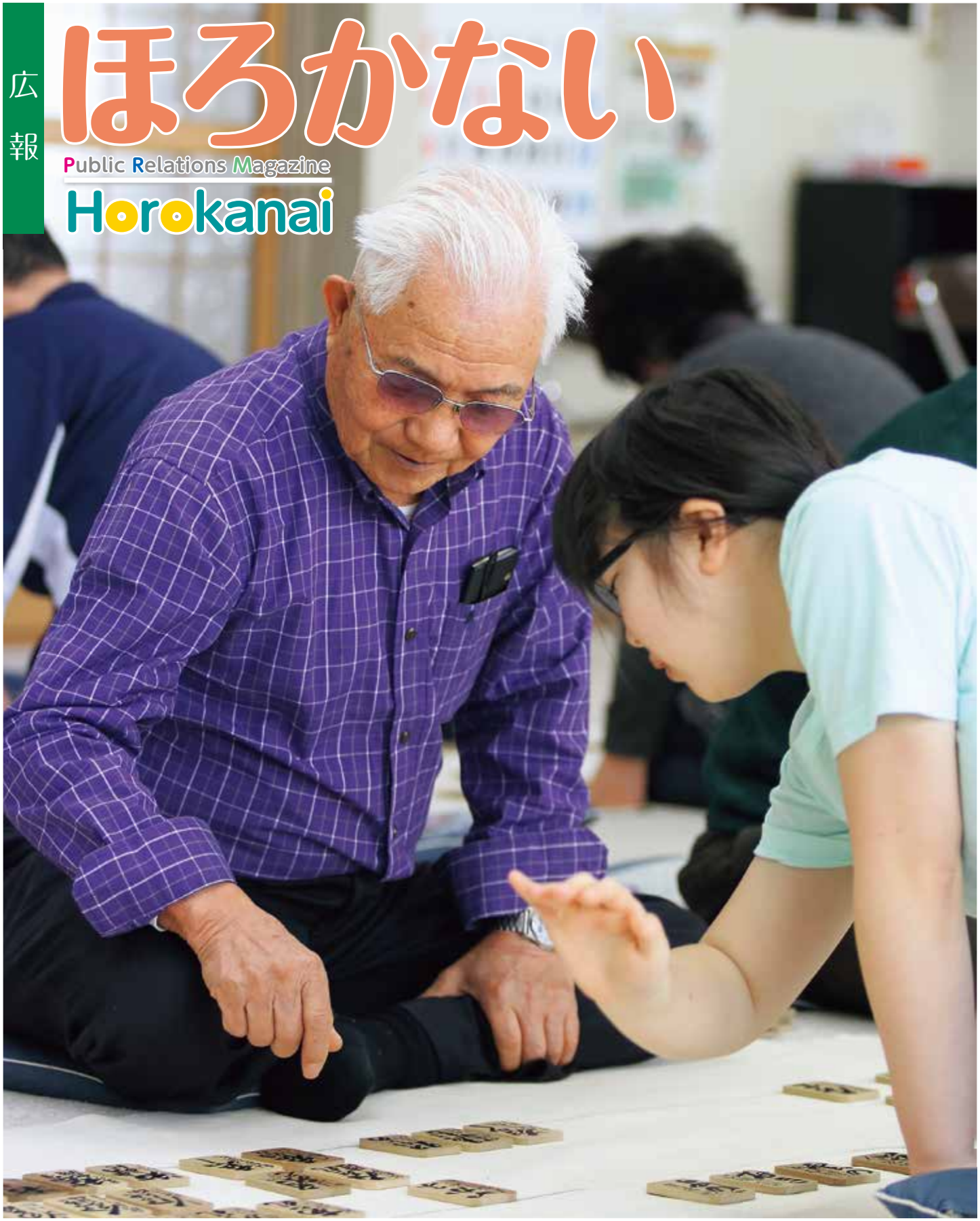
広報

ほろかない

Public Relations Magazine

Horokanai



◇ 幌加内町下の句歌留多大会

CONTENTS

●町長施政方針…２～７　●教育行政執行方針…８～10
●令和２年度予算「幌加内町のまちづくり」等…11～13
●News Spot（ニューススポット）…14～15　●Information…16～23
●年金だより…24　●新鮮！幌高…25　●こんにちは！保健師です…26
●NEW WIND（ニューウインド）…27

http://www.town.horokanai.hokkaido.jp/

APRIL 2020

4

No.772

令和２年度　町長施政方針

幌加内町長　**細川　雅弘**

令和２年３月４日（水）に開会されました、第１回幌加内町議会定例会において、細川町長より施政方針が示されましたので、その要旨をご紹介します。

はじめに

令和2年第1回議会定例会の開催に当たり、新年度の町政執行の所信と予算編成方針を申し上げ、町議会並びに町民の皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

2月に政府が発表しました2019年10月から12月期のGDP成長率は、実質マイナス1・6％と5四半期ぶりにマイナスに転じました。

一方で国際協調関係や現在、国内外で猛威をふるう新型コロナウイルスの影響による観光産業の落ち込みや各種イベントの中止、延期などによる経済活動の低下により、株価にも反映されるなど大変厳しい経済状況が続くものと思われ、特に景気回復の実感がない地方にとっては更に厳しい実情だと感じております。

自主財源が少なく、国からの地方交付税に多くを依存している本町においても、平成30年度は地方交付税の減額が影響し、決算では収支を合わせるため基金の繰り入れが必要となりました。

今年度においても当初予算より4億円程の基金繰り入れを計上しており、引き続き厳しい財政状況となっております。

その中で、町民の生活を守りつつ、継続・安定したまちづくりを維持するためには今後思い切った行政改革等も視野に入れ、メリハリのある行政運営をしていかなければならないと感じております。

予算概要

一般会計予算額は、44億4，813万8千円（前年対比6億6，806万6千円の増（17・7％増））であります。

また、特別会計を合わせた総予算額は、50億1，520万5千円（前年対比6億5，683万1千円の増（15・1％増））となっております。

昨年の年度当初は骨格予算でありましたが、執行予算と比べても2億円あまりの大幅な増額となっております。

大きな要因としては、最終処分場に係る建設工事費関係で4億3千万余りを計上したことによるものです。

総務課関係

■2020年国勢調査

今年度は10年に一度の大規模国勢調査の年であり、調査委員の報酬等関係事業費を計上しております。

■消防組合の移管

上川管内に移管してから10年を経て、4月より消防組織が深川地区消防組合から士別地方消防事務組合へ移管します。移管に合わせて無線関係の切り替えに伴います経費負担及び士別地方消防事務組合への加盟に伴う負担金を計上しております。

■会計年度任用職員

4月1日より施行されます会計年度任用職員制度への移行に伴います報酬・手当等の人件費について増額計上をしております。

■防災関係

昨年度に改訂をしました、町地域防災計画にのっとり、今年度は千年に1度の大雨等の災害に対する洪水ハザードマップの作成に向け予算を計上いたしました。マップは各戸に配布し、関係住民への説明会や避難訓練の実施等災害対策の徹底を図ってまいる所存です。

地域振興室関係

■住宅環境の整備

民賃住宅の公募について、2期目の公約の一つであります「山村留学」推進の一環として、老朽化した朱鞠内小学校教員住宅を「民間賃貸住宅建設事業」の公募により1棟4戸の住宅を建設し、まずは朱鞠内小学校で勤務される教職員の住環境改善を図るとともに、児童の受け入れ体制を整えたく存じます。

また、幌加内地区においても同事業を活用し、教員住宅の建替え時の住み替えを想定し、1棟4戸を更に公募し、幌加内地区に居住される教職員の住環境整備を図ってまいりたいと存じます。

■公共交通「ほろみん号」

走行距離が間もなく30万kmを超え、故障や部品不足が予想されることから、町民の安心・安全な公共交通維持のため更新します。

■ふるさと納税

インターネットサイト事業者「ふるさとチョイス」をメインとし、更に令和元年からは、「さとふる」も追加し事業推進を図り、近年2千万円前後の納税を確保してきたところですが、昨今の納税者の動向を分析し、本年4月からは「Rakuten（らくてん）」と「ふるなび」の2社を追加し、納税者数の拡大を図るとともに、JAきたそらちや幌加内高等学校にもご協力をいただき、地域の魅力ある特産返礼品の拡充を図り、「幌加内町」を応援していただけるよう強化推進を図ってまいります。

■地域おこし協力隊

観光振興・地域資源（ルオント）振興・地域の魅力発信事業で各1名、加えて、活動目的を明示しない隊員1名の計4名を採用予定とし、予算計上をしたところです。特別交付税の財政措置が行われる間に本町に定着していただけるよう推進してまいる所存です。

住民課関係

■交通安全対策

本町では昨年4月28日に、国道239号線霧立峠で死亡事故が発生し、交通死亡事故ゼロの日が1，451日で途絶えたところで、その後6月と7月にも同じ付近で重篤な症状となる交通事故が発生いたしました。この事態に対応すべく、9月に旭川方面本部士別警察署、旭川開発建設部士別道路事務所、幌加内町交通安全協会、添牛内自治区及び幌加内町のトップによる「事故対策検討会」を開き、行政機関それぞれにおける対策方法について意見交換を行ったところです。

本町の取り組みとしましては、通行車両に対する注意喚起を促すための「感知式サイレン及び回転灯の設置による効力」について検討がされたところで、設置にかかる所要経費を計上したところです。

また、昨年9月の議会第3回定例会一般質問において、道道和寒幌加内線幌加内市街地における横断歩道の敷設についてご意見があったところですが、その後設置箇所の調査検討を行い、11月には士別警察署長に対して横断歩道設置の要望書を提出したところです。

このような取り組みに対し、今月中旬に「北海道警察本部交通部長感謝状」が幌加内町交通安全協会に対し贈呈されるとの情報が入っております。今後、交通事故死ゼロ千日を目標に交通安全協会や交通安全指導員の皆さん・関係行政機関と一層の連携を図り、交通安全運動を展開するとともに、町民総ぐるみで交通安全を誓い、交通事故防止に努めてまいります。

■一般廃棄物最終処分場

平成27年度より準備を進め、令和4年度からの供用開始を予定しております「幌加内町一般廃棄物最終処分場建設事業」の整備については、平成31年度当初予算において令和3年度までの継続費として予算措置をいただいたところです。

令和元年度で実施設計を終え、今年度については本工事に入るところで、令和元年度契約済の「浸出水処理整備工事（プ

ラント整備）」の継続予算に加え、令和2年度から実施の「埋立地造成工事」及び「浸出水処理施設建築工事」を継続費として予算を計上しております。

■焼却施設

混合室及びガス化室の耐火材について、平成19年11月供用開始から13年の経年劣化による損傷が著しいことから修繕の予算を計上しております。

■手数料の改定

ごみ処理に要する町民負担につきましては、収集運搬及び処理の手数料として条例に規定し、「ごみ袋代金に付加する」及び「廃家電・粗大ごみ等発生の際に徴収する」方法を取っております。

令和元年10月1日施行の消費税率の改正に伴い、この手数料について金額の見直しを行ったところですが、平成19年現在の焼却施設供用開始時に定めた金額のまま現在に至っており、この間、ごみ袋の仕入れ単価及び燃料費・人件費等の物価の上昇、また2度にわたる消費税増税により経費が増大してきております。

この度、現在の経費及び現行の消費税にて再計算を行い、一般廃棄物の処理手数料及び諸般の許可申請手数料等の金額を改定することとし「幌加内町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例」を本議会に提案いたしました。

この改正につきましては、町民への影響を鑑み、施行期日を令和2年10月1日と定め、十分な周知期間を設け施行開始をしてまいる所存です。

■し尿処理

北空知衛生センター組合からの脱退に関する手続きが終了し、政和地区以南における令和2年度からの収集については、士別市し尿処理施設へ運搬・処理をすることで準備を進めております。このことから、北空知衛生センター組合への負担金が皆減となり、士別市・剣淵町・和寒町・幌加内町の広域で構成する士別市下水処理施設負担金として新たに予算を計上したところです。

■町営住宅

社会資本整備総合交付金を活用し、老朽化しております旭団地3棟6戸、下幌加内団地1棟2戸、緑ヶ丘団地7棟14戸の解体工事を実施するほか、計画的に進めております町営住宅の屋根塗装工事を本年度10棟20戸実施する予定です。

今後における町営住宅の整備につきましては、令和3年度で計画が終了する「幌加内町公営住宅等長寿命化計画」の次期計画に反映させるべく、策定に向けて準備を進めてまいります。

■国民健康保険

昨年12月20日に閣議決定された「令和2年度税制改正の大綱」にて、国保税及び介護納付金の限度額や軽減額について改正等が示され、現在、地方税法の改正案が国会において審議中であります。

改正案が可決された後、税条例の改正案を提案する所存であります。

保健福祉課関係

■第7期幌加内町高齢者福祉・介護保険計画

■第5期幌加内町障害者福祉計画

両計画が、本年度をもって計画期間終了となることから、それぞれ国の基本指針や本町の地域特性やニーズ等を踏まえ、各関係機関からご意見を賜り次期計画を策定してまいります。

■子育て環境

安心して、子育てが出来る環境整備として、昨年度より新たに開始しました「保育人材確保支援事業」を引き続き実施し、人材の確保と安定した保育現場の体制整備に保育事業者と協力し努めてまいります。

また、妊産婦交通費助成事業を同様に継続し、出産に関る経済的負担の軽減を図るほか、昨年度より行っております不妊、不育に係る治療費の助成、新生

児の聴覚検査にかかる費用の助成を継続し行い、子ども子育て施策の充実を図ってまいります。

■成年後見制度

高齢化の進行により、独居高齢者や認知症による地域での生活が困難になる方が近年、増加してきております。今後、財産の管理、施設入所の判断など、家族などの支えが受けられない方に対し、成年後見制度を活用するため、昨年4月にスタートした「士別地域成年後見センター」を中心に制度の普及啓発、相談体制の整備を進めてまいります。本年度は、制度を必要とする方々を支える市民後見人を養成するための養成研修会を開催することとしております。

■給食費の料金改定

社会福祉協議会に委託し、実施しております配食サービス、デイサービスでの給食費についてでありますが、消費税引き上げや人件費などの経費が年々増加してきていることから、現行の1食460円を480円に改定いたしたく本定例会に改正条例を提案しているところであります。

■介護人材確保事業

引き続き介護サービス事業者と連携し、入職者のフォローアップ、また、全国で同様な事業を実施する自治体で構成する「ひとり親地方移住支援ネットワーク会議」に引き続き参加し、地方創生推進交付金事業を活用しながら、合同相談会を開催し移住定住者の確保に努めてまいります。

また、東川町の旭川福祉専門学校での本格的な外国人留学生受け入れに伴い、昨年より外国人介護人材育成支援協議会に参加し、外国人介護福祉士の確保にも努めてまいりましたが、現在、2名の学生が特別養護老人ホームテルケアに就職を希望しており、介護福祉士の資格取得後の令和3年4月より本町にお越しいただく予定となっております。これら2名の学生につきましては、引き続き本町の外国人介護人材育成支援奨学金を給付する予定であります。

■保健事業

各種健診、予防接種、訪問事業等を例年通り実施するなど、本町で安心して安全に暮らせる共生型のまちづくり、地域包括ケアシステムの構築を目指してまいります。

このほか、公共施設修繕計画に基づき朱鞠内老人福祉寮「延寿荘」のボイラー、暖房機器等の機械設備改修工事を実施するため所要額を予算計上しております。

■診療所関係

心電図モニターが購入から15年経過し修理部品もなく、故障の際に対応できないことから更新することとし所要額を予算計上しております。

また、昨年10月からの消費税増税に伴い、診療所の使用料、手数料を改正いたしたく本定例会に改正条例を提案しているところであります。

平成28年11月より休診中の添牛内診療所について、添牛内自治区と協議を重ねるとともに、医師とも協議をした結果、本年3月31日をもって廃止することとし、本定例会に改正条例を提案しているところであります。

産業課関係

■第6次農業振興計画

今年度は、国、道の新たな農業施策をみながら、また農業技術センターに新しい次長を迎える予定もあり、地力維持増進施設のあり方も考慮しながら、町の第7次総合振興計画との整合性を図るため「第6次農業振興計画」を一年度先延ばしし策定することといたします。

将来の本町の農業振興に向け、生産者はもとより地域住民、関係団体、行政が一体となって、持続可能な幌加内農業を目指し策定を進める所存であります。

■農業振興奨励補助金

農業振興計画をもとに事業の必要性、継続性、効果を吟味しつつ内容の見直しを進めてまいりますが、当初予算については前年同額で計上させていただいております。

追加として、経営所得安定対策推進事業の再生協にかかる経費の増加に伴い、補助の申請を増加させておりますので、それにあわせ再生協への補助金の額を増額させて計上しております。

■農業活性化センターアグリ

多目的ホールの照明について、LED化するための必要経費を計上いたしました。

■農業基盤整備事業

経営体育成事業の中部地区、東部地区、担い手育成型事業の北部地区の負担金をそれぞれ計上しております。

■林業関係（町有林）

町の森林経営計画に基づく事業として政和8線シラカバ林の間伐、旧幌加内高校跡、政和6線旧JR防風林の下刈り、野ねずみ防除の実施、森林環境譲与税を活用し、政和8線奥林道の整備、林業基盤整備事業として、長留内ほろたち線の開設に着手するため、それぞれ関係予算を計上しております。

■商工関係

町商工会より商工業振興奨励補助金についての要望を受け、令和2年度から令和6年度までの5年間の延長と、上限を100万円増額させ600万円とし、中古店舗の購入に対しての助成をメニューに加え、見直しを行ったところです。

また、プレミアム商品券の販売等については商工会より継続の要望がまいっておりますので、今年度についても同様の20％プレミア付の5，000セットの補助を考えております。

■観光関係

大規模リニューアルを実施しております「せいわ温泉ルオント」が4月10日にオープン予定であります。露天風呂2カ所及び足湯の増設、レストランメニューは、そばをメインに見直しを行うなど、本町の観光資源、保養施設として、町内外の皆様に喜んでいただける施設となっております。多くの町民の方にもご利用をしていただくことを期待しているところです。

その他、所管施設の修繕等については、交流プラザの照明のLED化、道の駅、交流プラザトイレのウォッシュレット設置、深名線資料展示室の映像装置の修繕、朱鞠内湖畔わかさぎ亭の屋根改修工事等の予算を計上しております。

また、「ほろかないそば」の更なるブランド化、品質向上のため、そばの牙城へのカラー色彩選別機の導入や、今後、財源確保等の課題に一定のめどがついた段階で、ほろかない振興公社の建物及び設備の新築・強化に向け、議員各位、生産者をはじめとする関係機関各位と協議を進めてまいる所存でありますのでご理解とご協力を賜りたいと存じます。

建設課関係

■町道の整備

単独事業として西七条線側溝改修工事を実施いたします。

補助事業にて平成30年度より実施しております下幌加内線道路改良工事につきましては、路盤改良、舗装工　延長517mの他、用地購入、支障物件の移転補償を実施し令和4年度の完成に向け進めてまいります。

■橋梁の修繕

平成25年度に策定しました橋梁長寿命化計画に基づき、橋梁補修工事3橋と廃棄物処理試験方法の変更に伴う3橋分の補修設計委託業務を実施し適正な管理と維持補修を進めてまいります。

また、この個別施設計画策定については5年毎に義務付けられている橋梁の法定点検が、平成28年度から平成30年度に1巡目が終了したことに伴い、現橋梁長寿命化計画の見直しが必要となり、新たな計画策定の業務委託を実施してまいります。

■住宅関係

住環境の向上と定住の促進を図るため実施しております「幌加内町持ち家建設促進条例」に基づき、1件分の奨励金を予算計上しております。

教育関係

■教育全般

教育環境を取り巻く社会変化に加え、今後も過疎化の進行が予想されますが、教育・文化活動が衰退しないよう「幌加内町教育行政大綱」のもと、教育課題の共有や教育条件の整備等重点的に講ずべき施策について進めてまいります。

■学校教育

「学校教育推進計画」のもと、心豊かでたくましく生きる児童・生徒を育成するため、児童・生徒の実態を踏まえ特色ある教育活動を展開してまいります。

小・中学校においては、地域振興室関係でも触れましたが、「地域を守る、学校を守る」を実践するため、朱鞠内小学校を念頭に「山村留学」の実現に向けて関係機関との協議を進めてまいります。

また児童生徒の安心・安全な学校活動に資するため、朱鞠内小学校の給水施設の改修工事、幌加内中学校の玄関ポーチ改修工事にかかる予算を計上しております。

高等学校については、ＩＣＴ教育充実のため、引き続き生徒用タブレットの整備を行うとともに、今年度は情報処理の授業で使用している生徒用パソコンの更新を行い、情報化社会で即戦力となれる能力を身に付けられるよう、更なる充実を図ります。

また、町民の皆様にも大変好評を得ております幌高商店会を通して、生徒が活躍できる六次産業化への取組みなど、小規模校ならではのきめ細やかな指導や特色を活かした学校運営を実践するため、備品等の整備を行い、引き続き生徒募集の強化に向け、更なる魅力発信に努めてまいります。

■社会教育

「社会教育中期計画」のもと、生涯教育の観点に立った社会教育の推進を図り、明るく豊かな町づくりを進めるため、今後においても、生涯学習センターを本町の文化・学習活動の拠点として、学習機会の提供や学習環境の整備に取り組んでまいります。

保健体育事業でありますが、町民の誰もが身近にスポーツに親しむ事ができる生涯スポーツ社会の実現を目指し、地域のスポーツ環境整備を図り、各種スポーツ団体の活動や大会の支援に努めてまいります。

社会教育施設については、「ほろたちスキー場」のリフトの整備について、計画的に実施し安全な運行を確保してまいります。

また、山村広場横に整備中の幌加内町民プールについては、今年６月の供用開始に向け準備を進めております。

このほか、教育行政の具体的な内容につきましては、教育長より教育行政執行方針でご説明申し上げます。

むすびに

以上、町政運営を進めるに当っての、私の所信の一端と各分野の大綱を述べさせていただきましたが、冒頭に申し上げましたとおり、財政的にも大変厳しい中ではありますが、第７次総合振興計画の着実な進展を図りながら本町の振興発展に向けて全力投球で取り組んでまいる所存であります。

改めまして町民の皆様、町議会の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げ、町政の執行方針といたします。

令和2年度 幌加内町教育行政執行方針

幌加内町教育長　小野田　倫久

はじめに

令和2年第1回町議会定例会の開会に当たり、幌加内町教育委員会所管の教育行政執行に関する主要な方針について申し上げます。

少子高齢化や人口減少、高度情報化の進展や人工知能の普及など、社会のあらゆる領域で様々な変化への対応を求められている現在、本町がより魅力あふれる地域として発展していくためには、「人づくり・地域づくり」の基盤となる教育の役割が益々重要となってきております。

このような認識の中、教育委員会としましては、幌加内町教育大綱に示された、「確かな学びと夢や希望を育み地域の特色を生かした活力あふれる学校教育の推進」、「いきいきと楽しく学べる生涯学習の推進とやさしさあふれる交流から生まれる心豊かな人づくり」を教育・文化・スポーツ分野における基本方針とし、具体的な取組を展開してまいります。

本年度の教育行政執行方針の策定にあたり、第7次幌加内町総合振興計画及び幌加内町教育大綱に基づき本町の実情に応じた教育振興を図るべく、関係機関との連携を深めながら所管する施策を推進してまいります。

基本方針

学校教育

平成28年に策定した「学校教育推進計画」は5年次を迎えます。本計画では、めざす子どもの姿を「ふるさとに誇りをもち、人々と支え合い、たくましく生きる、幌加内の子」とし、「確かな学力の育成」、「豊かな心の育成」、「健やかな体の育成」を推進の重点としており、各学校において具現化が図られるよう、きめ細やかな施策の展開を推進するとともに、地域との積極的な連携を図り、信頼性を高め、開かれた学校づくりの推進に努めてまいります。また、本計画は最終年度となりますので、これまでの実践及び評価を踏まえ、新たな学校教育推進計画の策定に取り組んでまいります。

町内各学校の状況

令和2年における町内各学校の状況について申し上げます。

本年度の小学校は、幌加内小学校で、普通学級4学級と特別支援学級3学級の合わせて7学級、朱鞠内小学校で、普通学級3学級と特別支援学級1学級の合わせて4学級となり、小学校全体では、11学級となり、児童数は55名の予定となります。

中学校は、普通学級3学級と特別支援学級2学級の合わせて5学級で、生徒数は34名の予定となります。

高等学校では、12名の入試志願者があり、生徒数は、35名となる予定であります。

小・中学校義務教育

本年度より約10年ぶりに改定された新学習指導要領に基づく小学校教育がスタートします。特に大きな変化として外国語・道徳の教科化、プログラミング教育の導入があげられます。

本町においても、町内学校間の連携強化、英語指導助手の効果的な活用、新しく導入されるカリキュラムに対応した機器類の導入などにより、新学習指導要領の求める学習指導の実現に向け努めてまいります。

また、昨年12月に文部科学省より発表されました「GIGAスクール構想」への対応についてですが、ICTを基盤とした先端技術等の教育における効果的な活用が求められることになり、一定以上の校内LAN環境の整備が必要となりましたので、各校の現状調査を行い、必要があれば補正予算により対応してまいりたいと考えております。

高等学校

全国でも唯一、学校設定科目の「そば」授業の取り組みや、道内公立学校では最先端のICT教育の実践、生産から加工製造、販売まで一貫した六次産業化への学習を強化推進するため、生徒自ら主体的に経営する幌高商店会の運営や、旭川食べマルシェなどでの販売会を通した生徒の活躍に加え、全国高校生そば打ち選手権での団体戦三連覇により、道内外において幌加内高校の知名度が上がっていると実感しているところでありますが、全国的な少子化傾向は一段と強まっており、生徒募集については、年々、大変厳しい状況下にあります。

そのような中、札幌近郊や旭川市並びに近隣市町村や北空知管内を中心に中学校訪問を積極的に実施するに併せて、一日体験入学や、個別での対応を含めた学校見学会に加え、中学校の教員を対象とした説明会を実施し、生徒募集の強化に努めているところでございます。

また、初めて親元を離れ、寮生活を行う生徒が大半であることから、生徒が抱える様々な問題に対応するため、社会福祉の専門家や、臨床心理士による心のケアと合わせ、総合的な対策を図っているところであります。

教育委員会といたしましても、将来を担う子どもたちの多様なニーズを捉え、各関係機関・地域とも連携を図り、小規模校ならではのきめ細やかな指導や、時代のニーズに合った教育を実践し、グローバル社会に適応できる人間形成の拠点となるべく、学習指導や生徒指導の分析を細やかに行い教育環境の充実や、渓雪寮の環境整備を計画的に取り組んでまいります。

学校給食事業

学校給食は、成長期にある児童生徒の健康の増進を図ることに加え、食に関する指導を効果的に進めるための重要な教材として、計画的・継続的な指導を行うことにより、望ましい食習慣と食に関する実践力を身に付

けさせることができます。

給食センターにおいては、栄養教諭を配置して食育教育の充実を図っているところであり、近年の野菜等の価格高騰の影響はありますが、引き続き、全量地元産米を使用してまいります。

今後においても食中毒や異物混入を未然に防止するため、共同調理場の衛生管理の徹底を図り、食物アレルギーを有する児童生徒には代替食の提供を行い、安全で安心な学校給食に努めてまいります。

社会教育

社会教育は、生涯学習社会の中核として、地域全体に関わる様々な課題を解決するため、「社会教育中期計画」を基に、町民の方々が学んだことを地域に活かせる学習の推進、地域資源を活かした教室の開催、各種スポーツ活動の支援、生活文化の向上を目指した講座の開設等、社会教育関係団体との連携を深め、町民の皆さんとの協働の中で、生涯教育に取り組んでまいります。

本町の社会教育活動の拠点であります生涯学習センターの機能を充分に活かして事業推進に努め、町民の皆さんが自主的に行う文化・芸術活動への支援に取組むとともに、各地区公民館を中心とした地域の特色ある活動にも支援をしてまいります。

また、図書室においては、新刊案内をはじめ、季節に応じたお薦めコーナーの設置、新生児に絵本を贈るブックスタート事業、巡回図書等、身近に本と触れあえる機会の増大に向けて引き続き取り組んでまいります。

保健体育

心豊かで明るい生活を続けるためにも、自分にあったスポーツを継続することが最も大切なことであります。

本町の多雪を活かした冬期間のスポーツであるスキーの楽しさを、町民に知っていただくことを目的に、スキー連盟指導員会の協力により、幼児・児童・一般向けのスキー教室の開催、また、児童・生徒を対象に実施しております土曜日・日曜日・祝日のリフト券の助成やシーズン券の助成は、本年度においても引き続き実施してまいります。

今後ともスキー連盟をはじめ、関係機関と連携を図り、町技でありますスキーの普及、振興に努めてまいります。

ほろたちスキー場のリフトについては、安全な運行を行うため、引き続き計画的に整備してまいります。

また、山村広場横に整備中の幌加内町民プールについては、今年6月の供用開始に向けた準備を進めてまいります。

今後も社会教育施設の整備や維持、関係団体の活動支援について、より一層の連携を計りながら事業推進に取り組んでまいりたいと考えておりますので、ご理解を賜りたいと存じます。

育英事業

本町の奨学資金事業は、経済状況によって就学の機会が奪われないようにするため、本町に住所を有する学生等の育英を目的として、本年度もこれまでと同様、新規貸付者を大学、各種学校、高等学校についてそれぞれ予定しております。

むすびに

以上、令和2年度の教育行政の執行について申し上げましたが、町民の皆さまの学習環境の整備や学習機会の提供に向けて取り組んでまいりますので、町議会並びに町民の皆様のなお一層のご理解とご協力を心からお願い申し上げ、教育行政執行方針といたします。

令和２年度予算　幌加内町のまちづくり

◇◆◇ 予算総額50億1,520万5千円 ◇◆◇

令和２年度の予算は、最終処分場埋立地造成工事、下幌加内線道路改良工事、町民プール建設工事、洪水ハザードマップ作成事業などを中心に計上されました。
今年度の主な予算の内容や新規事業を町民の皆さんにお知らせします。
なお、各課で担当しております補助事業や補助金は５月号でお知らせする予定です。

◆令和２年度各会計予算統括表

会計別		平成31年度(当初)	令和２年度	比較増減額	比較増減率
一般会計		37億8,007万2千円	44億4,813万8千円	6億6,806万6千円	17.7
特別会計	国民健康保険特別会計	1億9,871万1千円	2億466万2千円	595万1千円	3.0
	後期高齢者医療特別会計	3,146万5千円	3,038万3千円	△ 108万2千円	△ 3.4
	介護保険特別会計	1億8,462万6千円	1億8,638万3千円	175万7千円	1.0
	簡易水道事業特別会計	8,330万7千円	6,999万円	△ 1,331万7千円	△ 16.0
	下水道事業特別会計	7,580万円	7,161万6千円	△ 418万4千円	△ 5.5
	奨学資金特別会計	439万3千円	403万3千円	△ 36万円	△ 8.2
合計		**43億5,837万4千円**	**50億1,520万5千円**	**6億5,683万1千円**	**15.1**

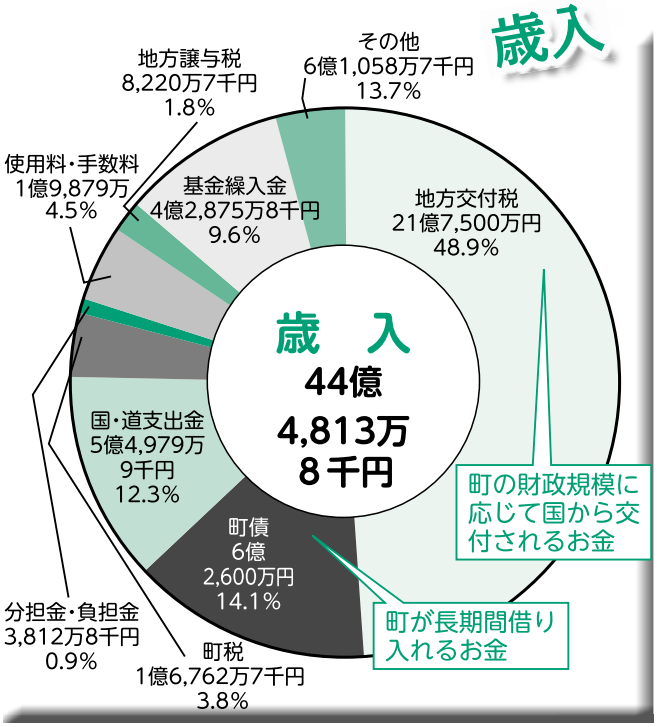
一般会計とは

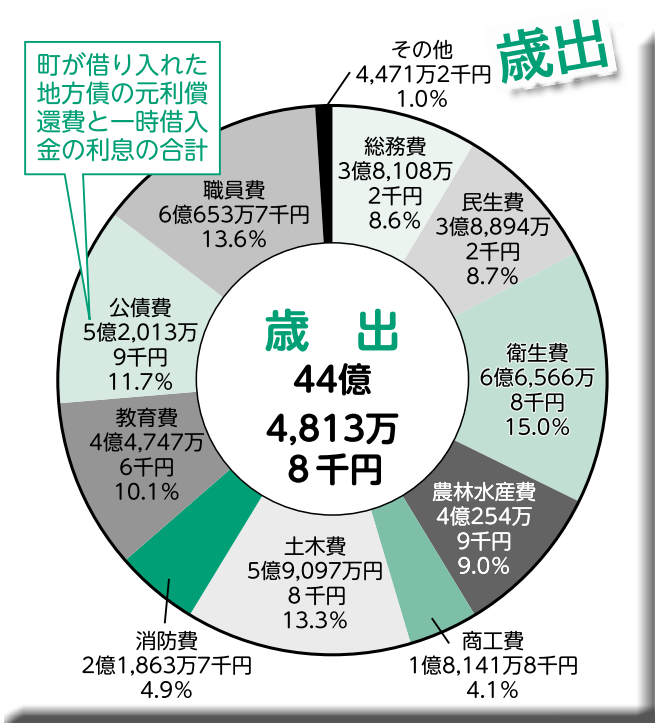
産業・福祉・教育・道路サービスなどをすすめる基本的な行政サービスを行うための会計です。

特別会計とは

特定の事業やサービスを提供するために、国民健康保険税など特定の収入があり、一般会計とは区分し、収入・支出する会計で、本町では国民健康保険や介護保険など６つの会計があります。

◆一般会計予算の概要　一般会計総額　44億4,813万8千円





令和２年度一般会計で行われる主な事業を紹介します。

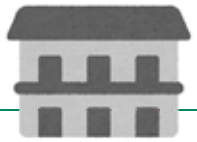
総務費関係

■ほろみん号購入事業　382 万 5 千円

平成 26 年 10 月より運行している町民向けデマンドバス（ほろみん号：10 人乗り）を更新します。

■民間賃貸住宅建設補助金事業　4,200 万円

民間活力を引き出し、住環境の向上と良質な賃貸住宅を整備します。
（朱鞠内地区 1 棟 4 戸、幌加内地区 1 棟 4 戸予定）



■町有林整備事業　523 万 4 千円

政和八線間伐事業（13.83ha）、旧幌加内高校跡地の主伐造林地下刈事業（5.73ha）を整備します。

■政和八線奥林道整備事業　548 万 9 千円

町林道入口拡幅、砂利敷きを行います。

■道営林業生産基盤整備道開設事業（長留内ほろたち線）　625 万円

令和 2 年度全体計画調査（L ＝ 4,500 m）、令和 3 年度～令和 7 年度の路線測量
令和 3 年度～令和 9 年度工事（L ＝ 4,500 m）を実施します。

■庁舎電話システム更新事業　456 万 5 千円

平成 19 年度に導入した電話器等を更新します。

民生費関係

■朱鞠内老人福祉寮機械設備改修事業　517 万円

朱鞠内老人福祉寮の機械設備の改修を行います。改修に合わせて既存ボイラーの入れ替えなど整備します。

■乳幼児等医療費事業　392 万円

子育て支援、環境の充実を図るため、中学 3 年生までの医療費全額無料化とします。

■認可外保育所運営事業　585 万 7 千円

町内には、認可保育所 1 ヵ所、認可外保育所 1 ヵ所の 2 ヵ所の保育環境しか無く、認可外保育所への運営費についても、保育士の処遇改善を図るため強化・充実を図ります。

■保育料負担軽減事業　786 万円

現在の保育料基準は、国の保育料基準の 60%（7・8 階層は 70%）を軽減していますが、平成 25 年度より子育て支援の拡充と公平性の観点から、円滑な就学支援を目的に年長 5 歳児の保育料の無料化を実施しています。さらに平成 27 年 5 月より完全無償化（町民）を実施しています。

衛生費関係

■不良空き建築物等撤去促進事業　250 万円

景観に著しく支障を与えている廃屋を撤去し、美しい景観の形成と生活環境の安全対策を講じるため、撤去費用に対し、50 万円を限度とする助成事業を実施します。（補助率 2/3）

■一般廃棄物処分場整備事業　4 億 7,055 万 8 千円

令和元年度から 3 ヵ年を継続事業として実施します。（総事業費　7 億 8,112 万 2 千円）

■士別市下水処理施設整備事業　931 万 8 千円

北空知衛生センターからの所管換えに伴い、士別市下水処理施設整備に係る費用を負担します。

農林水産業費関係

■色彩選別機増設事業　7,611 万 1 千円

現在使用しているモノクロ方式の選別機（平成 17 年導入）から、カラー方式の選別機へ更新します。

■道営幌加内中部地区経営体育成基盤整備事業負担金　3,308 万 8 千円

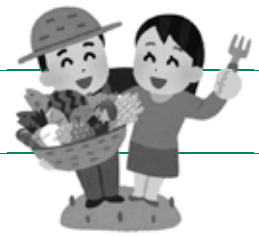
町内の振興、雨煙別、上幌加内、東栄地区一円

■道営幌加内東部地区経営体育成基盤整備事業負担金　500 万円

町内の下幌加内、沼牛、弥運内、振興、平和地区一円

■道営幌加内北部地区担い手育成型基盤整備事業負担金　2,210 万円

町内の政和、添牛内、共栄地区一円



商工費関係

■朱鞠内湖畔ロッヂ屋根改修事業　882 万 2 千円

昭和 59 年に建設してから 35 年が経過ししているため、施設を改修します。

土木費関係

■除雪センター屋根塗装事業　1,019 万 7 千円

屋根の全面塗装と資材庫の一部を補強整備いたします。

■橋梁補修事業　5,283 万円

設計～３橋（1,217 万 4 千円）、補修工事～２橋（4,065 万 6 千円）

■下幌加内線道路改良事業　1 億 4,200 万円

路盤改良、舗装工（1 億 3,720 万円）、土地購入（30 万円）、補償費（450 万円）

■西七条線線側溝改修事業　772 万 2 千円

U 字トラフの取り換えを行います。

消防費関係

■消防組合負担金（全体額）　2 億 964 万 9 千円

士別地方消防組合移管に伴い、デジタル無線等の整備をします。

■消防デジタル無線整備事業　2,563 万円

士別地方消防組合移管に伴い、通信指令系統の統一を図るため周波数変更及びシステムデータ等の更新を整備します。

■消防職団員被服費更新　1,418 万 2 千円

士別地方消防組合移管に伴い、消防職団員の被服費を整備します。

■政和積載車購入事業　909 万 4 千円

平成 13 年 10 月購入の積載自動車の老朽化に伴い、車両の更新を行います。

■洪水ハザードマップ作成事業　279 万 4 千円

平成 27 年に作成した洪水ハザードマップを国土交通省が公表する「想定最大規模の降雨による洪水浸水想定区域等」に合わせて更新します。

教育費関係

■朱鞠内小学校給水設備改修事業　1,142 万 9 千円

昭和 56 年に建設してから 39 年が経過しているため、給水管一式を交換します。

■スクールバス購入事業　1,146 万 8 千円

平成 7 年 8 月購入のスクールバス（42 人乗）の老朽化に伴い、車両の更新（25 人乗）を行います。

■生涯学習センター整備事業　2,503 万 1 千円

中央監視装置更新・自動制御機器交換　1,870 万円

平成 9 年建設時に導入してから 23 年が経過しているため更新します。

ふれあいホール放送設備更新　633 万 1 千円

電波法改正に伴い、ふれあいホールにあるワイヤレス設備の更新を行います。

■幌加内町民プール整備事業　3,176 万 8 千円

駐車場および取り付け道路などを整備します。

卒業&卒園式

町内の各学校や双葉保育園で卒業・卒園式が挙行され、幌加内小学校では12人、幌加内中学校では18人、幌加内高等学校では18人、双葉保育園では11人の児童、園児が新たな第一歩を踏み出しました。

今年は、新型コロナウイルスの猛威により、式典の一部延期や時間の短縮、マスクの装着や会場内の椅子の間隔を空けるなど、感染リスクを下げる対応をとりました。

各学校では、先生や保護者から、凛々しい表情で入場する児童たちへ向け、大きな拍手が送られ、担任の先生から名前が呼ばれると大きな声で返事をして、代表の生徒が、校長から卒業証書を受け取りました。

双葉保育園では、卒園児が名前を呼ばれると、宮川園長先生の顔をしっかりとみて、卒園証書を受け取っていました。

令和元年度　卒業・卒園者数

学校名	卒業生数
幌加内高等学校	18人
幌加内中学校	18人
幌加内小学校	12人
朱鞠内小学校	0人
保育園・保育所	**卒園児数**
双葉保育園	11人
みゆき保育所	0人

3月18日 幌加内小学校

3月21日 双葉保育園

3月2日 幌加内高等学校

3月12日 幌加内中学校

※掲載写真は、各学校、保育園からのご提供です。

番水一光氏 旭日単光章受章

この度、元幌加内町議会議員の番水一光氏が旭日単光章の栄に輝き、3月19日に役場内において、細川町長より同章が伝達されました。

番水氏は、平成11年に住民の信望を担ぎ、幌加内町議会議員に当選以来、平成23年までの3期12年間の永きにわたり在職し、副議長や同議会産業建設常任委員会委員長、同議会運営委員会委員長などの要職を歴任されました。

町財政の健全性を維持しながら地方自治の振興に卓越した手腕を発揮され、住民福祉の増進に寄与されたご功績に対し、今回の栄えある受章となりました。

初開催！ 雪中バレーボール大会

2月23日（日）、町バレーボール連盟（会長:加藤誠一）主催による雪中バレーボール大会in幌加内が山村広場内で開催されました。

町内や秩父別町、比布町などから12チーム、100名ほどが参加。新雪の上にネットとラインが引いてあるコートでは、ボールに果敢に飛び込んでレシーブをする選手や、瞬発性や跳躍力を生かして、室内と変わらない動きをする選手が楽しそうにプレーしていました。氷点下1度の会場では、試合が終わるたびに、「熱い熱い」と言いながらお互いの珍プレー、好プレーを笑いあっていました。

2020年 工業統計調査を実施します

政府統計

工業統計調査は我が国の工業の実態を明らかにすることを目的とした統計法に基づく報告義務がある重要な統計です。

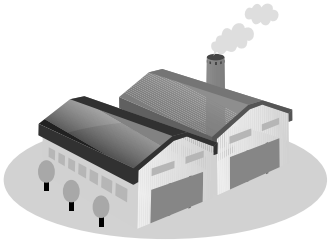
調査結果は中小企業施策や地域振興などの基礎資料として利活用されます。

調査時点は 2020 年6月1日です。

調査票へのご回答をお願いいたします。

工業統計キャラクター・コウちゃん

同時に実施している経済構造実態調査の対象事業所・企業等におかれましては、両調査にご回答をお願いします。



経済産業省・都道府県・市区町村

古平幸英氏 100万円を町に寄付

3月19日（木）、政和第二在住の古平幸英（こだいらこうえ）氏が、本町に一般寄付として100万円を寄付していただきました。

古平氏の祖母で名誉町民であった古平コハル氏から政和地区で代々農業を営み、自身の90歳の誕生日に合わせ役場を訪れ、「長年お世話になった幌加内町に恩返しを…。皆様には大変感謝しております。」と、細川町長に寄付金を手渡しました。

細川町長は、「いただきました寄付金は、大切に使わせていただきます」と感謝の言葉を贈りました。

幌加内町では、令和２年４月１日から使用料・手数料の一部を改正しました

令和元年10月１日から消費税率が10％に引き上げられたことに伴い、上下水道料金などのうち消費税を含む使用料・手数料の一部を見直すこととしました。

皆様には、ご負担をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

建設課　TEL：0165-35-2123

【水道料金】

用　途	基本料金（1ヶ月あたり）		超過料金（1tにつき）	
	新料金	旧料金	新料金	旧料金
一般家庭用６ｔ	875円	860円	122円	120円
一般家庭用10ｔ	1,466円	1,440円	122円	120円
営業用	2,933円	2,880円	122円	120円
団体用	2,933円	2,880円	122円	120円
工業用	4,481円	4,400円	122円	120円
浴場用	12,354円	12,130円	122円	120円
メーター料	305円	300円		

【下水道料金】

用　途	基本料金（1ヶ月あたり）		超過料金（1tにつき）	
	新料金	旧料金	新料金	旧料金
一般家庭用６ｔ	1,049円	1,030円	183円	180円
一般家庭用10ｔ	1,762円	1,730円	183円	180円
営業用	3,187円	3,130円	183円	180円
団体用	3,534円	3,470円	183円	180円

【浄化槽料金】

用　途	新料金	旧料金	新料金	旧料金
	町管理施設	町管理施設	一般施設	一般施設
５人槽			3,972円	3,900円
６人槽			4,186円	4,110円
７人槽			4,501円	4,420円
８人槽			4,817円	4,730円
10人槽			5,133円	5,040円
11～25人槽	20,105円	19,740円	13,505円	13,260円
26～50人槽	31,838円	31,260円	21,266円	20,880円

住民課　TEL：0165-35-2124

項　目		新料金	旧料金
テレビ放送受信設備利用者の設備使用料（年額）		1,320 円	1,200 円
畜犬登録事務手数料	1 頭	3,300 円	3,000 円
狂犬病予防注射済交付手数料	1 頭	600 円	550 円

保健福祉課　TEL：0165-35-3090

項　目	単　位	新料金	旧料金
生きがい活動支援通所事業　（食事）	1 食	480 円	460 円
食の自立支援事業　（配食サービス）	1 食	480 円	460 円
居宅介護サービス事業 通所介護事業　（給食費）	1 食	480 円	460 円
居宅介護サービス事業 生活介護サービス　（食材費）	1 食	240 円	230 円

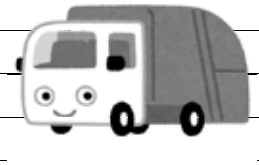
幌加内診療所　TEL：0165-35-2321

項　目	単　位	新料金	旧料金
死体処置料（診療時間内）	1 体	5,500 円	5,400 円
健康診断書	1 通	1,650 円	1,620 円
死亡診断書	1 通	2,200 円	2,160 円
傷病を証する診断書 その他これに類する簡易な診断書	1 通	1,650 円	1,620 円
その他の診断書	1 通	3,300 円	3,240 円
交通事故に係る証明書	1 通	4,400 円	4,320 円
診療内容の証明を記入した医療証明書 その他これに類する内容の複雑な証明書	1 通	2,200 円	2,160 円
その他の証明書	1 通	1,100 円	1,080 円

令和２年 10 月１日より、
燃やせるゴミ袋等の料金やテレビ・冷蔵庫・エアコン等の廃家電製品運搬手数料などが料金改定となります。
詳しい内容は、広報ほろかない６月号（６月２日発行予定）に掲載いたします。

ゴールデンウィーク期間における ごみの収集作業及び一般受入れのお知らせ

日　に　ち		予　　定
4月29日(水)	ごみ収集	祝日のため収集未実施 ※翌日木曜日にC地区の収集実施
	一般受入	祝日のため受入不可
4月30日(木)	ごみ収集	通常通り（C地区収集実施）
	一般受入	通常通り(受入可)
5月1日(金)	ごみ収集	通常通り（収集未実施）
	一般受入	通常通り（受入不可）
5月2日(土)	ごみ収集	通常通り（収集未実施）
	一般受入	通常通り（受入可）
5月3日～5月6日 (日･月･火･水)	ごみ収集	日曜・祝日のため収集未実施
	一般受入	日曜・祝日のため受入不可
5月7日(木)	ごみ収集	A・B地区の収集実施
	一般受入	通常通り（受入可）
5月8日(金)	ごみ収集	C地区の収集実施
	一般受入	通常通り(受入不可)



士別警察署かわら版

春の全国交通安全運動　「見過ごすな　信じて挙げた　小さな手」

～「春の全国交通安全運動」が実施されます～

○運動期間：4月6日(月)～4月15日(水)の10日間
○交通事故防止のポイント

① **通園・通学をする子供達を交通事故から守りましょう。**
　家庭や地域の大人が手本となって、基本的なルールやマナーを教え、交通安全意識を高めていきましょう。

② **高齢運転者の皆さん、交通ルール・マナーを守り安全運転を！**
　信号機や一時停止の標識などを見落とさないように気をつけましょう。ブレーキとアクセルの踏み間違いに気をつけましょう。

③ **自転車も「クルマ」です。自転車に乗るときは、「自転車安全利用五則」を守りましょう。**
　○　自転車は、車道が原則、歩道は例外
　○　車道は左側を通行
　○　歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
　○　安全ルールを守る
　○　子供はヘルメットを着用

④ **シートベルトは命綱！**
　自動車に乗ったら、全ての座席で必ずシートベルトを正しく着用しましょう。

⑤ **飲酒運転を根絶！**
　運転者はもちろん、同乗者、車を貸した者、酒を飲ませた者にも厳しい罰則が！道民一人一人が、「飲酒運転をしない。させない。許さない」という強い気持ちで北海道から飲酒運転を根絶しましょう。

問い合わせは士別警察署まで。
士別警察署　㈹23－0110

新型コロナウイルスの集団発生防止にご協力をおねがいします

密を避けて外出しましょう！

❶換気の悪い
密閉空間

❷多数が集まる
密集場所

❸間近で会話や発声をする
密接場面

新型コロナウイルスへの対策として、クラスター(集団)の発生を防止することが重要です。
イベントや集会で3つの「密」が重ならないよう工夫しましょう。

3つの条件がそろう場所がクラスター(集団)発生のリスクが高い！

※3つの条件のほか、**共同で使う物品**には消毒などを行ってください。

首相官邸 Prime Minister's Office of Japan　厚生労働省 Ministry of Health, Labour and Welfare　厚労省 コロナ 検索

全国健康保険協会（協会けんぽ）からのお知らせ

■保険料率改定のお知らせ

令和2年3月分（4月納付分）から健康保険料率は10.41％（プラス0.10ポイント）、介護保険料率は1.79％（プラス0.06ポイント）となります。健康保険及び介護保険料率の引き上げに関しまして、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

■「協会けんぽの検診」のご案内

協会けんぽ北海道支部では年度内に１回、加入者の皆さまの健診費用の一部を補助しています。35歳～ 74歳の被保険者（ご本人）さまへは、がん検診を含めた充実した健診項目の「生活習慣病予防健診」を40歳～ 74歳の被扶養者（ご家族）さまへは、メタボリックシンドロームに着目した「特定健康診査」の２つの健診をご用意しております。

生活習慣病の予防と早期発見・早期治療のためにも年に１度は健診を受けましょう。

【お問合せ】

全国健康保険協会（協会けんぽ）北海道支部　TEL011-726-0352

「高齢者肺炎球菌感染症の予防接種のお知らせ」

肺炎球菌による肺炎は、成人肺炎の25～40％を占め、特に高齢者での重篤化が問題になっています。肺炎球菌は肺炎、中耳炎、副鼻腔炎、気管支炎、髄膜炎などを起こす細菌の一つです。特に高齢者の肺炎の約半数は、肺炎球菌が原因とされています。

高齢者肺炎球菌ワクチンは、約90種類に分類される肺炎球菌のうち病気を引き起こしやすい23種類の菌の成分を含んでいるため、肺炎の罹患や重篤化に対する予防効果が期待されます。

高齢者肺炎球菌の予防接種を実施しています

平成26年10月より、高齢者肺炎球菌予防接種が定期予防接種となり無料で接種できます。過去に接種した方は対象となりません。

今年度 定期予防接種の対象者

①今年度（令和３年3月31日まで）に以下の表の年齢に該当する方

65歳となる方	昭和30年４月２日～昭和31年４月１日	70歳となる方	昭和25年４月２日～昭和26年４月１日
75歳となる方	昭和20年４月２日～昭和21年４月１日	80歳となる方	昭和15年４月２日～昭和16年４月１日
85歳となる方	昭和10年４月２日～昭和11年４月１日	90歳となる方	昭和５年４月２日～昭和６年４月１日
95歳となる方	大正14年４月２日～大正15年４月１日	100歳となる方	大正９年４月２日～大正10年４月１日

経過措置として5歳刻みの方がその年度の対象者になります。

② 60歳から65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能に自己の身辺の日常生活活動が極度に制限される程度の障害やヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害がある方です。＊既に肺炎球菌予防接種（ニューモバックスNP）を接種したことのある方は、対象外です

☒☒ 高齢者肺炎球菌予防接種は任意予防接種でも接種可能です ☒☒

幌加内町では定期予防接種の対象とならない方についても、任意予防接種で接種することができます。

接種料金	無　　料
対 象 者	70歳以上（過去に接種したことのある人は、通常5年以上の間隔をあける必要があります。医師と相談してから接種してください。）

予防接種は町立幌加内診療所、各診療所で受けることができます。

町立幌加内診療所（電話：35-2321）に事前に予約をしてから受けられますようによろしくお願いします。

予防接種に関するお問い合わせ

保健福祉総合センター「アルク」すこやか保健係　電話：35-3090

風しんの抗体検査及び予防接種のお知らせ

風しんの患者数が増加していることをうけ、風しんの予防接種を受ける機会がなかった世代に、令和3年度までの3年間に限り、風しんの抗体検査及び予防接種を実施しております。対象者には、4月上旬までに抗体検査及び予防接種のクーポン及び問診票をお送りいたします。

対象者
・昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性
(昭和47年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性につきましては、令和元年度中に接種が終了していない方)
抗体検査及び予防接種を行なうための無料クーポン券をお送りします。

クーポン券が届いたら、まずはクーポン券を使用して抗体検査を実施後、十分な量の抗体がなかった場合に予防接種を受けることになります。
抗体検査は医療機関、特定健診等で受けることができますが、検査の日程や時間帯が決まっている場合がありますので、事前に医療機関等へご確認ください。

クーポン券がお手元に届いている方は同封の案内文をご確認の上、忘れずに受けるようにしてください。また、昨年度に送付しましたクーポンは、４月以降は使用できませんので、新しいクーポンをご使用ください。

連絡先；保健福祉総合センターアルク保健師（電話35-3090）

日本脳炎予防接種のお知らせ

北海道内でもわずかではありますが感染の可能性があることなどから、平成28年度より日本脳炎予防接種を定期予防接種として実施することとなっております。日本脳炎ウイルスに対する確実な免疫をつけるため、予防接種を受ける必要があります。

○日本脳炎とは？

日本脳炎ウイルスを持つ蚊が人を刺すことによって感染する病気で、7~10日の潜伏期間の後、高熱、頭痛、嘔吐、意識障害、けいれんなどの症状を呈する急性脳炎を引き起こします。

○接種対象者と接種期間

日本脳炎予防接種は、1期の初回接種2回と1年後の追加接種1回、2期の接種1回の計4回の接種で終了となります。

標準的な接種期間	定期接種対象者
1期　3歳以上4歳に達するまでに1、2回目を接種 4歳以上5歳に達するまでに3回目を接種 ※接種間隔は1回目から2回目が6日～28日、2回目から3回目が概ね1年を過ぎて接種する **2期**　9歳以上10歳に達するまでに4回目を接種	**1期**　生後6か月以上生後90か月に達するまでに3回目まで接種を実施 ※接種間隔は1回目から2回目が6日以上、2回目から3回目が6か月以上となります。 **2期**　9歳以上13歳に達するまでに4回目を接種

○特例制度対象者

北海道では、これまで定期接種を行なっていなかったことから、上記以外の年齢の方も特例で接種勧奨しております。

特例制度対象者：平成19年4月1日以前に生まれた者で、9歳から20歳未満の者

＊ワクチンを安定して確保するため、希望者が集中しないように順次個別に案内をしておりますが、対象者であれば接種することは可能です。

○問い合わせ先

接種を希望される方は、事前に予約が必要となりますので町立幌加内診療所（電話:35-2321）までご連絡ください。
また、やむを得ない理由で町外の医療機関で予防接種を希望される方（住民票が幌加内町にあり、町外に在住のお子様等）は保健福祉総合センター「アルク」すこやか保健係　保健師（電話:35-3090）までご相談ください。

LUONTO
幌加内せいわ温泉ルオント

～オープニングイベントの自粛について～

現在、新型コロナウイルス感染症対策のため各種イベント等の中止・自粛等が要請されておりますが、町民保養センターとしての役割上、ルオントを必要とされている方がいらっしゃいます。

そのため、オープン日の延長はいたしませんが、イベントの中止及び感染予防のため来館される皆様におかれましては各種注意事項をお守りいただけますよう、ご協力をお願いいたします。

●下記の方は来館をご遠慮ください。

・風邪の症状、発熱がある方
・強いだるさや、息苦しさがある方

●館内を利用される際には下記エチケットにご協力下さい。

・こまめな手洗い、手指消毒にご協力ください。館内にも消毒液を設置しております。
・咳・くしゃみの際にはマスク・ティッシュ等で押さえるなど咳エチケットにご協力下さい。

●館内で体調が悪化した方は、お近くのスタッフまでお申し出下さい。

オープニングイベントは日を改めてご案内させていただきます。ご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。

4 April イベントカレンダー

LUONTO 幌加内せいわ温泉ルオント

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
			オープンスタンバイ			
5	6	7	8	9	10	11
オープンスタンバイ					オープンスタンプ（5倍）	オープンスタンプ（5倍）
12	13	14	15	16	17	18
オープンスタンプ（5倍）			休館日		誰でもスタンプDay（2倍）	レディーススタンプDay（2倍）
19	20	21	22	23	24	25
ファミリースタンプDay（2倍）			休館日		誰でもスタンプDay（2倍）	レディーススタンプDay（2倍）
26	27	28	29	30		
ファミリースタンプDay（2倍）			ルオントスタンプDay（5倍）	振替休館日		

温泉　Hot Spring
大人500円 小人250円 未就学児無料

全館禁煙　Free Wi-Fi　電源Free　足湯（無料）　Soba Dining そばの里

ルオント スタンプDay（スタンプ5倍）・・・全員
レディース スタンプDay（スタンプ2倍）・・・女性全員
誰でも スタンプDay（スタンプ2倍）・・・全員
誰でも スタンプDay（スタンプ2倍）・・・全員

＊他スタンプDay及び割引、サービスとの併用不可

お問い合わせ先　道の駅 森と湖の里ほろかない
せいわ温泉ルオント：0165-37-2070（受付時間10：00～21：00）
物　　産　　館：0165-37-2700（受付時間10：00～17：00）

平成30年度　幌加内町普通会計財務書類４表

地方公会計改革として、従来の現金主義・単式簿記に、発生主義の活用及び複式簿記の考え方を取り入れた新たな公会計制度に基づく財務書類４表（貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資産収支計算書）を作成しました。

貸借対照表（バランスシート）

町が保有している資産と、その資産をどのような財源（負債･純資産）で形成してきたかを表したものです。

資産：514.5億円
（これまで積上げてきた資産）

（内訳）
- ●土地・建物・道路など　458.5億円
- ●基金など　54.2億円
- ●その他（資金など）　1.8億円

負債：53.8億円
（将来世代が負担する金額）

（内訳）
- ●地方債など　53.1億円
- ●その他　0.7億円

純資産：460.7億円
（これまでの世代が負担した金額）

●純資産＝資産－負債

住民一世帯当たりの貸借対照表

資産	負債	694万円
6,639万円	純資産	5,945万円

※これまでの世代が既に負担した資産の割合（純資産比率）は89.5％で、この割合が高いほど将来世代への負担の先送りが少ないことになります。

行政コスト計算書

行政サービスを提供するために、「人」や「物」などに費やした金額と、対価として得た使用料、手数料などを表したものです。

経常費用：40.9億円

（内訳）
- ●人にかかるコスト　6.5億円
- ●物にかかるコスト　23.6億円
- ●その他のコスト
  - ・補助金等　10.6億円
  - ・その他（地方債の利子など）　0.2億円

経常収益：2.8億円
（使用料や手数料などの収入）

純経常費用：38.1億円
（地方交付税や町税などで賄うコスト）

住民一世帯当たりの行政コスト計算書

経常費用	経常収益	36万円
528万円	純経常費用	492万円

純資産変動計算書

純資産が1年間にどのように増減したかを表したものです。純資産の増加は、現世代の負担により将来世代の負担が軽減されたことになります。

期首純資産残高：469.4億円

＋

当期変動高：▲8.7億円

（内訳）
- ●純行政費用　▲38.0億円
- ●財源の調達　29.3億円
  （地方交付税、町税収入など）

＝

期末純資産残高：460.7億円

資金収支計算書

１年間の資金の流れを表したもので、区分表示することで、どのような活動に資金が使われたかを示します。

期首資金残高：1.0億円

＋

当期収支：0.3億円

（内訳）
- ●業務活動収支　▲1.2億円
  （人件費・補助支出、国道支出金・交付税など）
- ●投資・財務活動収支　1.5億円

＝

期末資金残高：1.3億円

公的年金の種類と加入する制度について

◎公的年金制度の種類

公的年金には、３種類あり、日本国内に住所のあるすべての人が加入を義務づけられています。その人の働き方により加入する年金制度が決まっています。

制度	説明
国民年金	日本国内に住む２０歳以上６０歳未満のすべての人。
厚生年金	厚生年金保険の適用を受ける会社に勤務する全ての人。
共済年金	公務員・私立学校教職員など。

◎国民年金

国民年金は、日本国内に住所を有する２０歳以上６０歳未満のすべての人が加入するもので、老齢・障害・死亡により「基礎年金」を受けることができます。

国民年金には、「第１号被保険者」「第２号被保険者」「第３号被保険者」と３種類があり、どの制度に加入するかにより、保険料の納め方が異なります。

第１号被保険者

（対象者）

農業等に従事する、学生、フリーター、無職の人など。

（保険料の納付方法）

納付書による納付や口座振替など、自分で納めます。（納められないときは、免除や納付猶予の仕組みがあります。）

第２号被保険者

（対象者）

厚生年金保険の適用を受けている事務所に勤務する者であれば、自動的に国民年金にも加入します。（ただし、６５歳以上で老齢年金を受ける人を除きます。）

（保険料の納付方法）

国民年金保険料は厚生年金保険料に含まれますので、厚生年金をかける人は自動的に国民年金にも加入することになります。厚生・共済各制度が、国民年金制度に基礎年金拠出金を交付します。

第３号被保険者

（対象者）

第２号被保険者の配偶者で２０歳以上６０歳未満の人をいいます。ただし、年間収入が１３０万円以上で健康保険の扶養となれない人は第３号被保険者とはならず、第１号被保険者となります。

（保険料の納付方法）

国民年金保険料は配偶者が加入する年金制度が一括負担します。

●詳しくは、お近くの年金事務所または役場住民課戸籍年金係(35-2124)へお問い合わせください。●

幌加内町は旭川年金事務所の管轄区域です。

住所：〒070-8505 旭川市宮下通り2-1954-2　TEL：0166-25-5589

2月4～5日　1年生職場体験実習

1年生が町内の企業様で職場体験実習をさせていただきました。2日間の体験でしたが、働くことの楽しさや大変さを実感することができました。

2月12日　1・2年生スキー授業

今年度4回目で最後のスキー授業は1・2年生合同で行いました。得意な生徒も、苦手な生徒も、全員が楽しみながら滑ることができました。

2月22～23日
道北アークス ウェスタン川端店販売会

旭川で販売会を行いました。生徒が打った生そばやトマトジュースなどの加工品、温室で育てた花などを多くの方にご購入いただきました。

Best Shot!～今月の写真
第６４回卒業証書授与式

平成29年に入学した、18名の生徒が本校を卒業しました。新型コロナウイルスの影響で、3月1日を予定していた卒業式が2日に延期になり、卒業生と職員のみの短略化した形で実施しました。保護者の方々は別室でライブ中継をご覧になりました。寂しい別れとなりましたが、出来る範囲の中で思い出に残る卒業式にすることができました。

町内の皆様には、様々な場面で生徒たちを支えていただき、誠にありがとうございました。卒業生は幌高での３年間で培ったことを生かしながら、それぞれの道に進んでいきます。

新型コロナウイルス感染症に係る対応について

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、北海道知事などから指針が示されました。本校でも北海道教育委員会および幌加内町教育委員会からの指示のもと、対策を行いながら卒業式や入試などを実施し、３月２日から年度末休業までを臨時休業とさせていただきました。急な対応となりましたが、ご理解とご協力ありがとうございました。

Last Month　3月のできごと

2日　第64回卒業証書授与式
　　コロナウイルス対策に係る臨時休業（～24日）
4日　公立高校入試
17日　公立高校合格発表
25日　年度末休業（～3月31日）

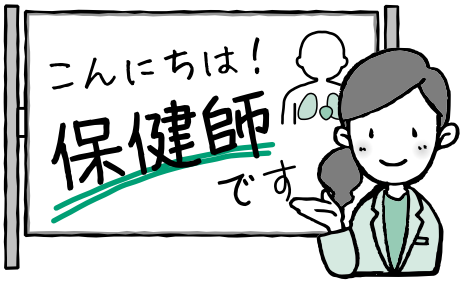
This Month　4月の予定

1日　年度初め休業（～7日）
8日　前期始業式・着任式・入学式
　　渓雪寮入寮式・オリエンテーション
9日　朝会・頭髪服装検査
　　新入生オリエンテーション
　　農生会入会式・対面式・新入生歓迎会
16日　内科検診
17日　尿検査・身体検査
21日　クラス別意見発表週間（～23日）
28日　農生会総会

記事・写真提供：北海道幌加内高等学校　　お問い合わせ：0165－35－2405　教頭まで

健康コラム2020

がん検診が変わります！

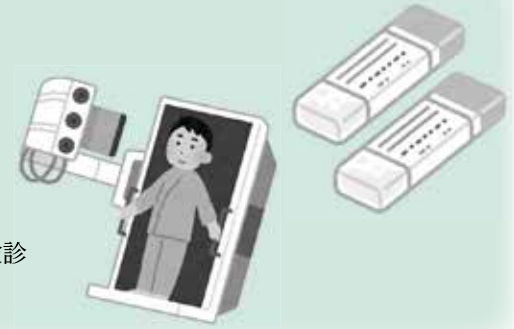


今年から、健診委託機関の変更に伴い、がん検診の日程や体制が変わります。乳がん、子宮頸がん検診は今までと変わらず６月に行いますが、結核・肺がん検診を、胃がん・大腸がん検診と同日の８月、２月に行います。検診の時間が一部変更になりますので、受診の際には時間の確認をお願いいたします。

がん検診がより受けやすく変わりました！

以下のような受け方ができるようになりました！

- ●1日で胃・大腸・結核・肺がん検診が受けられる！
- ●結核・肺がん検診、大腸がん検診が近くの会館で受けられる！
  ※胃がん検診を受けない場合に限ります。

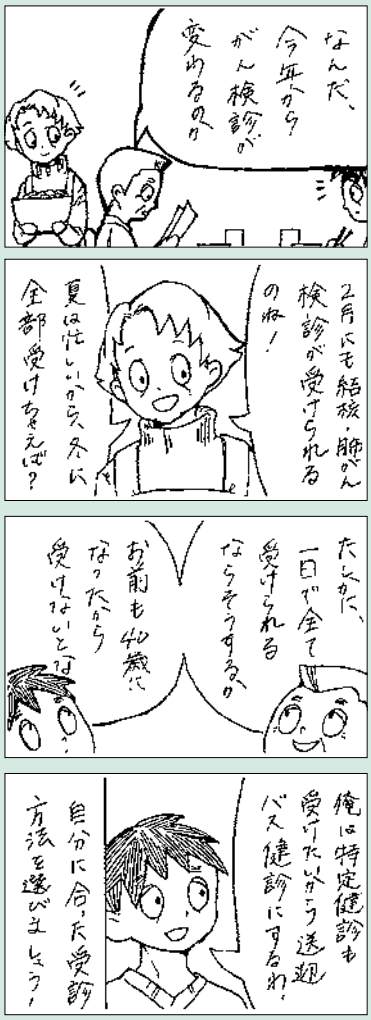


乳がん・子宮がん検診は原則2年に1回、胃・大腸・結核・肺がん検診は毎年受けることが大切です。

健康まんが

第241回

「がん検診が変わります！」



令和２年度　がん検診の日程

種　類	日にち	種　類	日にち
乳がん・子宮がん	6/22(月)	送迎バス健診（一般健診、複数のがん検診）	9/11(金)
			10/8(木)
胃がん・大腸がん・結核・肺がん	8/17(月)		11/ 9(月)
	8/18(火)		
	2/1(月)		

＊送迎バス健診は、アルクから旭川がん検診センターまでの送迎付きの健診です。同日に複数の健診を受診できます。
＊がん検診の対象者は、基本40歳以上です(子宮がんは20歳以上)。40歳未満の方で他の検診を希望される場合はご相談ください。
＊検診の詳細については、アルク保健師（電話35-3090）まで、お問い合わせください。

5月の健康カレンダー

●乳幼児・児童に関する行事

乳幼児健診	20日(水)	保健福祉総合センター	受付 12：30～
子育て教室	21日(木)	保健福祉総合センター	10：00～11：30
乳幼児予防接種	12日(火)	町立幌加内診療所	15：00～16：30
	19日(火)		
	26日(火)		

●成人・老人に関する行事

老人健康相談	12日(火)	母子里老人クラブ	10：00～11：00
	13日(水)	幌加内老人クラブ	9：00～10：00
	13日(水)	政和老人クラブ	10：00～11：00
	14日(木)	添牛内老人クラブ	10：00～11：00
	27日(水)	朱鞠内老人クラブ	10：00～11：00

ニュー・ウインド
NEW WIND
社会教育からのお知らせ

学校開放

今年度も下記のとおり、学校開放をします。

町内の学校体育施設を広く住民に開放し、スポーツ・レクリエーション活動の推進と明るく豊かな地域づくりの推進を図ることを目的としていますので、多くの方の利用をお待ちしています。

ただし、状況により開放できない場合もあります。

【期　　間】 令和2年4月～翌年3月
【開放時間】（学校行事に支障がない範囲で開放）
【使用申込】 教育委員会社会教育係
（☎ 0165-35-2177）

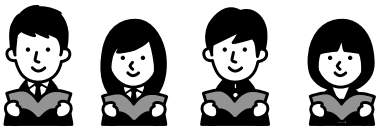
	開放日	5月～10月	11月～4月
校　庭	平　　日	午後5時～午後9時	
	上記以外の日	午前9時～午後5時	午前9時～午後4時
体育館	平　　日	午後５時～午後９時	
	上記以外の日	午後１時～午後５時	

巡回図書

巡回図書は、町民の皆様へのきめ細かい読書サービスに努め、図書利用の促進と読書活動の普及に努めることを目的としております。リクエストにより各ステーションへご希望の図書のお届けもしますので、多くの皆様のご利用をお待ちしています。

【日程】 毎月２回（令和２年４月～翌年３月）
詳細日程は巡回先に掲示するカレンダーをご覧下さい。

【場所】
・ふたばクラブ
・政和コミュニティセンター
・添牛内コミュニティセンター
・特定非営利活動法人 よるべさ（朱鞠内）
・朱鞠内みゆき保育所
・朱鞠内小学校
・母子里コミュニティセンター



図書室だより

◇令和元年度ベストリーダーのご紹介

昨年度１年間で最も利用が多かった本をご紹介します。

【一般書】

第１位
・希望の糸
東野圭吾／著（講談社）

第２位
・機捜 235
今野敏／著（光文社）
・呪護
今野敏／著（KADOKAWA）

【児童書】

第１位
・ポケモン X・Y ドキドキめいろ＆パズル
嵩瀬ひろし／絵と案（小学館）

第２位
・チコちゃんに叱られる
なぜ、ひととわかれるときにてをふるの？
海老克哉／文（文渓堂）

◇今月の新しい本

・三世代探偵団 2 枯れた花のワルツ
赤川次郎／著(KADOKAWA)
・やばい老人になろう
やんちゃでちょうどいい
さだまさし／著(PHP研究所)

※今月の新刊は 4月中旬入荷の予定です

◇図書室からのおしらせ

幌加内ビオトープ研究会 内海千樫 氏より、生涯学習センター図書室に書籍をご寄贈いただきました。いただいた書籍は図書室・巡回図書等において有効に活用させていただきます。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆ 生涯学習カレンダー ◆ ◆ ◆ ◆ ◆

4月	6日㈪	幌加内小学校入学式	幌加内小学校	10:00～
		幌加内中学校入学式	幌加内中学校	13:30～
	8日㈬	幌加内高校入学式	幌加内高校	13:30～

我が家のアイドル！

猪谷　歩夢（あゆむ）くん

平成31年3月24日
父　祐介
母　恵

いっぱい笑って、いっぱい泣いて、その全てがとても愛くるしい歩夢。
「生まれてきてくれて本当にありがとう。」
一日ずつ成長し、出来ることも増えていきますね。
これからどんな夢を見て歩んでいくのか。とても楽しみです。

ひとのうごき

おくやみ申し上げます

3月8日　清水　良信　様　51歳

ご厚志に感謝します

◆社会福祉協議会に◆

2月20日　高山　正則　様
（町外転出に際して）

3月6日　相澤カツ子　様
（夫、公夫様の葬儀に際して）

◆ふるさと納税◆

～1月分の寄付申出状況～

1月分の申出状況は《37件》ありました。たくさんの応援メッセージが幌加内町の力になり励みになります。

※広報掲載希望者のみ掲載させていただいております。

1月5日　近藤　光男　様
（福岡県）

平成31年4月～令和2年1月までの寄付申し込み件数は《1，302件》です。

町の人口 Population（2月末現在）

世帯数	763世帯（前月比－2）
人　口	1,436人（前月比－2）
男	713人
女	723人

今月の表紙　幌加内町下の句歌留多大会

北海道独自の室内遊戯である「下の句歌留多」。

ルールは、3人ずつの2チームを作り、読み手が詠む下の句に対応した“下の句”の札を取りあいます。また札も木製ということで、私たちは当たり前と思っていた遊びですが、道外ではこのルールがあまりなじみのない歌留多遊びのようです。

Public Relations Magazine
Horokanai
広報ほろかない4月号
2020 APRIL No.772

道の駅クーポン

せいわ温泉
ルオント入浴料

大人100円引き
小人　50円引き

スタンプ2倍！

2020年5月31日まで、何度でも利用可
他サービス券等の併用不可

※クーポンは切り取り、ご提示願います。

■2020-4　No.772　令和2年4月号　（4月7日　発行）
■発行　幌加内町　■北海道雨竜郡幌加内町字幌加内　TEL（0165）35-2121　■印刷　株式会社須田製版